

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用）教科 国語 科目 古典基礎

教 科：国語 科 目：古典基礎
対象学年組：第 2 学年 B 組 C 組 D 組 G 組

单位数 : 2 单位

教科担当者：（高野）

使用教科書：（古典

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働

して、国語で的確に理解

教科 国語 の目標：資質・能力を次のと

適七

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

言葉のまつべきょうへの認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自負心を育むことを目的とする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたる国語を尊重してその能力を向上させる態度を養う。

古典基礎 の目標

【知識及技巧】

• 9

| 【知識及び技能】 | 【心・身・力、判断力・表現力等】 | 【学びにかかる力・人間性等】 |
|--|---|---|
| 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身につけていくとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。 | 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で考え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通して積極的に他人や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しみことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとづいてしている。 |